

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2021/09/23

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.47	0.09
JPY/THB	0.3047	-0.0008
USD/JPY	109.78	0.55
EUR/THB	39.12	0.00
EUR/USD	1.1687	-0.0039
USD/CNH	6.466	-0.015
SGD/THB	24.71	0.05
AUD/THB	24.23	0.10
USD/INR	73.87	0.26
USD Index	93.46	0.26

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	0.941	0.004
10Y (THB)	1.798	0.009
5Y (USD)	0.850	0.021
10Y (USD)	1.301	-0.022

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,776.7	0.6
WTI (Oil)	72.23	1.67
Copper	9,286.0	310.5

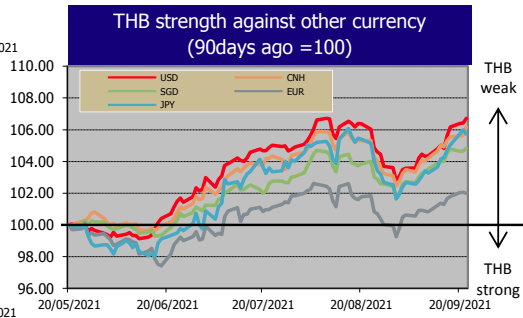
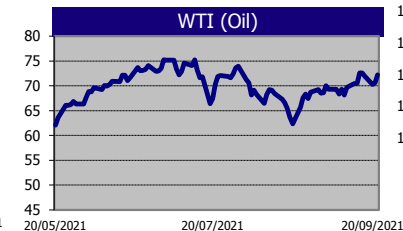
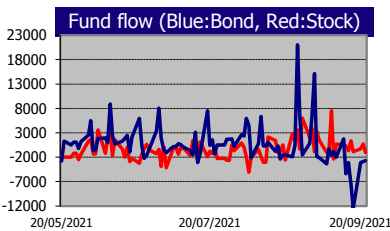
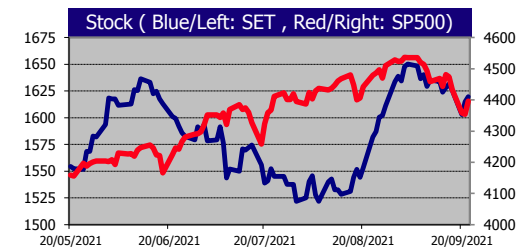
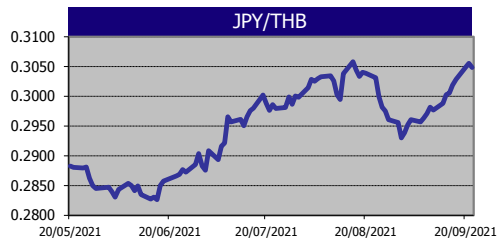
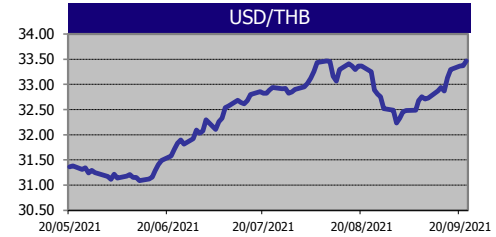
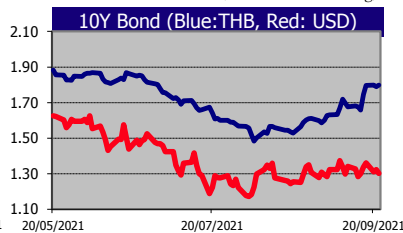
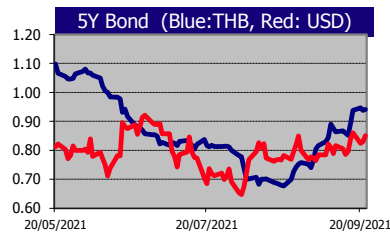
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,619.59	4.73
NIKKEI (JP)	29,639.40	-200.31
DOW (US)	34,258.32	338.48
S&P500 (US)	4,395.64	41.45
SHCOMP (CN)	3,628.49	14.52
DAX(GER)	15,506.74	158.21

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,025)	-1709.5
Bond net flow	(2,719)	157.6

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは年初来高値圏まで上昇。バンコク時間は33.40近辺でオープン。アジア時間は引き続き中国不動産企業の動向に注目が集まるものの、FOMCの結果発表を控えて動意に欠ける展開。注目のFOMCでは、事前予想通り11月のFOMCでのテーパリングアナウンスが現実的となり、2022年度の利上げを支持するFEDメンバーも18人中9人に増加。ドルパーツは引けにかけて小幅上昇を辿り、結局33.45近辺でクローズした。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇。連休明けの東京時間は109.20円近辺でオープン。中国大手企業のデフォルト懸念がくすぶる中、日経平均は30,000円を前に上値重く、ドル円も安値圏で推移するが、海外時間に入ると、過度な懸念が後退し、各国の株式インデックスも上げ幅を拡大させる展開にドル円も上昇。注目のFOMCでは市場予想通りの結果に添う形となったが、FEDメンバーの2022年度の利上げ支持が一段と強まったことで、ドル買いが優勢となり、ドル円は109.80円近辺まで上昇してクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

中国不動産大手の資金繰り懸念が世界の株式市場に波及しています。立志伝中の創業者が歴代中国政権による改革開放政策に沿って事業を拡大してきたものの、現政権が打ち出す共同富裕の下ではその手法が通用しなくなったということが背景にあります。リーマンショックになぞらえる向きもありますが、文脈としては日本のバブル崩壊に至った道のりの方が近いかもしれません。もっとも、世界の株式市場に影響が出ているのは、元々、株価が史上最高値圏にあったこと、また米FRBによるテーパリングの開始時期が近い、ということも関係しています。FRBは昨晩のFOMCで、テーパリング開始の決定を次回合会有る11月にも行う見通しを示しました。実際にテーパリングが開始されるまでは不安定な相場が続くそうです。THBをはじめとした新興国通貨への売り圧力はしばらく継続するものと考えます。(池澤)